

令和2年度 第2次募集の選抜・評価方法

学校番号 市7

銚子市立銚子高等学校 全日制の課程 普通・理数科

1 選抜資料

| | |
|---------|--|
| (1) 調査書 | 中学校から送付された調査書 |
| (2) 作文 | 字数：600字程度 50分 |
| (3) 面接 | 受検者1名・面接官3名の個人面接（日本語による） 検査時間：1名10分 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

| 評価項目 | 評価基準 |
|-----------------------|---|
| ア 教科の学習の記録 | 算式1で求めた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 |
| イ 出欠の記録 | 3年間の欠席が合計30日を超える場合は、審議の対象とする。 |
| ウ 行動の記録 | ○印が一つもない場合は、審議の対象とする。 |
| エ 特別活動の記録 及び部活動の記録 | 特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。 |
| オ 特記事項 | 特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。 |
| カ 総合所見 | 特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。 |

(2) 作文

3名の評価者が、次の3つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（きわめて優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。3つの評価項目中、cが2つ以上ある場合は総合評価Cとし、3名中2名が総合評価Cであった場合、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|-------------|---|
| (ア) 字数・全体構成 | 指定された字数に対して過不足がない。 論旨が一貫しており、全体としてまとまりがある。 |
| (イ) テーマ | 与えられたテーマに対して内容が適切である。 |
| (ウ) 文章表現 | 誤字・脱字等がなく、原稿用紙の使い方を含む文章表現が適切である。 |

(3) 面接

3名の評価者が、次の3つの評価項目について、各評価基準に基づき、a（きわめて優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。3つの評価項目中、cが2つ以上ある場合は総合評価Cとし、3名中2名が総合評価Cであった場合、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|---|
| ア 態度 | 礼法・服装・態度・言葉遣い等が適切である。 |
| イ 学校生活への意欲 | 学校生活を充実させるために、積極的に取り組もうとする意志・前向きな態度がある。 |
| ウ 人物 | 考え方・生活姿勢・応答の道筋が適切である。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

算式1による調査書の得点で順位づけをし、調査書・作文・面接等の各評価をもとに、慎重に審議しながら総合的に判定して入学許可候補者とする。

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。
イ 入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。